日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク特別プロジェクト

「失われた30年 どうする日本」

ジャーナリスト **田原総一朗**氏［第1回 講師（7月7日実施済み）］

一般財団法人日本総合研究所 会長 **寺島実郎**氏［第2回 講師（8月24日実施済み）］

9月28日（火） 14：00～15：30 Web開催（毎月1回、1年間を予定） 受講無料

連続講演会開催

【第3回 講師】前日本証券業協会会長・大和証券グループ本社名誉顧問

鈴木茂晴（CGネット理事）氏

対談者：CGネット理事長 **牛島信**（弁護士）

日本では名目GDPが1990年から2020年にかけて16.5%増加した。しかし、アメリカでは3.5倍、中国に至っては53.6倍の急拡大である。世界シェアも日本は13.5%から6.0%へダウンし、中国は1.7%から17.4%へアップした。株価では日本は1990年から2020年で15%上昇、対する中国上海（1991年比較）は11.9倍。さらに賃金も日本はこの30年間ほとんど伸びていない（OECD調査）。日本3万8617ドルに対してアメリカ6万5836ドル、ドイツ5万3638ドル。それどころか、韓国4万2285ドルにも追い抜かされてしまった。

バブル崩壊以来、日本経済は『失われた30年』と言われている。このままでは40年、いや50年になってしまう。なぜ日本は30年を失ったのか。どうすればいいのか。ジャーナリスト田原総一朗氏（第1回講師）、一般財団法人日本総合研究所会長の寺島実郎氏（第2回講師）、前日本証券業協会会長・大和証券グループ本社名誉顧問の鈴木茂晴（CGネット理事）氏、株式会社経営共創基盤（IGPI）グループ会長の冨山和彦氏、関西大学政策創造学部教授の白石真澄氏らをはじめとした憂国の識者の徹底した連続提言をいただく。

お申し込みは以下のサイトより**9月24日**（金）までにご登録下さい。

受講方法 YouTubeを利用してライブ配信します。
なお当日、ライブ配信の視聴が出来ない場合、
後日視聴（1週間限定）が可能です。

申し込み先 日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク（主催）
〒105-0001
東京都港区虎ノ門3-4-10虎ノ門35森ビル7階
http://www.cg-net.jp

【第4回 講師】

株式会社経営共創基盤（IGPI）グループ会長
冨山和彦氏

10月19日（火） 14：00～15：30

【第5回 講師】

関西大学 政策創造学部 教授
白石真澄（CGネット理事）氏

11月16日（火） 14：00～15：30